

社会の変化

一人ひとりが自分の性を生きるのは、人権として尊重されるものですが、これまでの社会の仕組みや制度において、LGBTQ+の人々は「当たり前ではない」とされてきました。近年、性的指向やジェンダーアイデンティティに関する差別的な取扱いの解消に向けた取組が進んでいます。

世界の主な動き

国際オリンピック委員会 (IOC) は、2014 年にオリンピック憲章に性的指向による差別禁止を明記しました。



世界で初めてオランダで、2001 年に同性婚が認められました。その後、世界の国々に広がり、2015 年にはアメリカ全土で、2019 年にはアジアで初めて台湾で同性婚が認められました。



世界保健機構 (WHO) は、1990 年に同性愛を、2019 年に性同一性障害を「国際疾病分類」から削除し、病気ではないと見なしました。※性同一性障害とは、トランスジェンダーの中で、「からだの性」と「ジェンダーアイデンティティ」が一致せず、困難を抱える人に対して、医師によって診断された医学的な診断名で、現在は性別不台と呼ばれています。



国内の主な動き

「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が 2023 年に施行されました。

学校の制服について、セーラー服・詰め襟というスタイルから、ブレザー型でスラックスかスカートを選べる学校が増えています。



社員の福利厚生のサービスでパートナーを対象とできたり、病院でパートナーに手術の同意が認められたりなど、家族としてパートナーが認められるようになってきています。



日本で初めて東京都渋谷区・世田谷区で、2015 年にパートナーシップ制度が導入されました。

※2025 年 5 月 31 日現在 532 の自治体で導入済み

(渋谷区・認定NPO法人 虹色ダイバーシティ / 全国パートナーシップ制度 共同調査)



性別を記載しない証明書や履歴書など書類の性別記載欄の削除が進んでいます。



就業規則に性的指向・ジェンダーアイデンティティに関する差別禁止を明記したり、性の多様性に関する研修を実施したり、LGBTQ+ の社員が働きやすい職場環境を整備したりする企業が増えています。

中学生対象

誰もが自分らしく ～性の多様性を尊重しよう～

皆さんは、レインボーフラッグを知っていますか？

レインボーフラッグは、LGBTQ+ の尊厳と社会運動のシンボルです。性の多様性を尊重する 6 色 (赤、橙、黄、緑、青、紫) のレインボーカラーが広く使用されています。

性の多様性とは

誰もがもっている「性のあり方」を構成する要素には、「からだの性」だけでなく、「性的指向」「ジェンダーアイデンティティ」などがあります。「性のあり方」を構成する要素の捉え方、その組み合わせも一人ひとり違います。「性のあり方」が多様であることを、「性の多様性」といいます。

「性のあり方」を構成する要素

からだの性

Sex Characteristics

出生時に判定された性別 (身体的・生物学的特徴など)

性的指向

Sexual Orientation

恋愛感情や性的感情がどの性別に向いているか

ジェンダーアイデンティティ

Gender Identity

自分の性別をどう認識しているか

S O ソジ G I

すべての人がもつ「性のあり方」を示す概念の言葉
「性的指向」と「ジェンダーアイデンティティ」の 2 つの要素の頭文字を組み合わせています。

自分の性別と異なる性別に向いている人 (異性愛者) もいれば、自分の性別と同じ性別に向いている人 (同性愛者)、男性と女性のどちらにも向いている人 (両性愛者)、恋愛感情などを抱かない人もいます。

「からだの性」と自分が認識している性別が一致している人もいれば、同じでないと感じる人もいます。



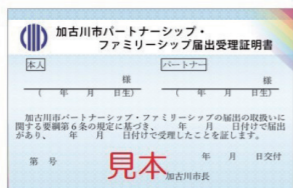
加古川市 パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度



加古川市では 2023 年 7 月から導入しています。一方または双方が LGBTQ+ であって、お互いを人生の「パートナー」として尊重し、日常生活において継続的に協力し合うことを約束した 2 人からの「パートナーシップの届出」を受け付けます。また、2 人だけでなく、その子や親なども含めた「家族」としての「ファミリーシップの届出」も受け付けます。

市が届出を受理した場合には、「パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明書」を交付します。

※兵庫県も 2024 年 4 月からパートナーシップ制度を導入しています。



「性のあり方」について悩みがあったら、一人で抱えこまないで信用できる人に相談しましょう。

加古川市 LGBTQ+ 専門相談

079-427-9108

毎月第 4 月曜日 午後 2 時～5 時



兵庫県
LGBT
電話相談

050-3637-7521

毎週土曜日 午後 6 時～9 時

よりそい
ホット
ライン

0120-279-338

ガイダンスが流れたら 4
毎日 24 時間

エルジービーティーキュープラス
LGBTQ+とは

Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Questioning / Queer, +の頭文字を並べた言葉で、世の中の多くの人と比べて「性のあり方」が少数である人をいいます。

性的指向

ジェンダーアイデンティティ

多数で
ある人

Heterosexual 異性愛者
ヘテロセクシュアル

Cisgender シスジェンダー
出生時に判定された性別と
自分が認識している性別が一致する人

少数で
ある人

Lesbian 女性の
レズビアン 同性愛者

Transgender トランスジェンダー
出生時に判定された性別と
自分が認識している性別が異なる人

Gay 男性の
ゲイ 同性愛者

トランス女性：出生時に判定された性別が男性で、
自分が認識している性別が女性の人
MTF (Male To Female)と呼ばれることもある
トランス男性：出生時に判定された性別が女性で、
自分が認識している性別が男性の人
FTM (Female To Male)と呼ばれることもある

Bisexual 両性愛者
バイセクシュアル

Questioning クェスチョニング はっきりしていない、わからない人など
クィア Queer(「性のあり方」に関して少数である人を包括する言葉として、当事者が使うようになった言葉)を指す場合もあります。

+ プラス
上記には含まれないさまざまな性のあり方

※表中以外のカテゴリや
解説もあります。



「自分の周りに LGBTQ+ の人はいない」と思っていますか？

LGBTQ+の人々の中には、無理解や偏見を恐れて伝えることができない人も多く、その存在に気づきにくいだけです。あなたの周りにも、誰にも相談できず、一人で悩んでいる人がいるかもしれません。

同性の人を好きになっただけで、気づかれないようにしないと……

自分の性別に違和感がある、モヤっとする……

自分のからだ、男らしく/女らしく成長していくことがいやだなあ……

この気持ちをわかってくれる人はいるのかなあ……



カミングアウトとは

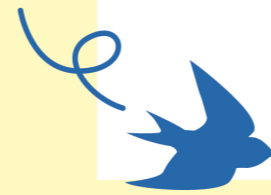
自分の「性のあり方」を他の人に打ち明けることをいいます。カミングアウトするのかもしれないか、カミングアウトするのなら誰にいつ、どのようにするのかは、本人が決めることです。



カミングアウトしようか悩むときは

カミングアウトはしないといけないものではありません。カミングアウトすることで、本当の自分を偽って生活することのストレスが軽くなったり、相手と新たな関係を築けたりすることもあります。残念ながら、相手にわかってもらえず、相手との関係が思ってもみない方向へ変わってしまうこともあります。

カミングアウトすることで自分の生活がより過ごしやすくなるかどうかで決めるのがよいでしょう。



ひとりで悩まないで

誰でも相談できる
LGBTQ+ 専門相談窓口(裏面参照)もあります。

性の多様性を尊重するために

他の人と違うという理由で、LGBTQ+の人々を差別することは決してあってはいけません。あなたにそんなつもりはなくても、あなたの何気ない一言で誰かを傷つけているかもしれません。誰もが性の多様性を尊重し、多様な生き方を互いに認め合い、自分らしく、安心して暮らせる社会にしていましょう！

自分の周りに LGBTQ+ の人はいないよね？

あの子は 女性/男性らしくないよね

彼氏/彼女いるの？

LGBTQ+ を 笑いのネタにする

異性愛を前提に 関係性を決めつける

同性同士の 仲の良さを 陰でうわさ話する

傷ついている人がいます。 誰かの居場所や安心感を奪っているかもしれません。

Ally

【アライ】 性の多様性について理解し、LGBTQ+の人々を支援している人、または支援したいと思う人

アウティングとは

「性のあり方」を本人の許可なく勝手に別のの人に伝えることをいいます。SNSなどで情報を流すこともアウティングです。アウティングは、相手を傷つけ、居場所を奪ってしまうこともある、とても危険な行為です。



カミングアウトはとても勇気がいる行為

もし、あなたがカミングアウトをされたら、相手はあなたを信用して話してくれているので、相手の気持ちを受け止めて、しっかり話を聞くことが大切です。

他の人の協力が必要なときは

もし、自分たちだけでは解決できないときは、本人に「誰に話しているか」「誰になら伝えていいのかわかるか」を確認して、協力を求める人を本人と一緒に考えることが大切です。

あなたにできること

- LGBTQ+の言葉の意味を知り、肯定的な言葉を使おう。
- LGBTQ+の人々が、自分の周りにいることを知ろう。
- 自分とは異なるいろいろな「性のあり方」を大切にしよう。
- カミングアウトや相談を受けたら、絶対に言いふらさないようにしよう。
- 差別的言動を見かけたら、話題を変えたり、「それは良くない」と注意したりしよう。

今日から実践!

